

小児在宅移行支援看護師 OJT 研修 プログラム

1. 目的

小児在宅移行支援を目指す看護師が、医療的ケア児を受け入れている事業所での OJT 研修を通して、知識と技術の統合を図り、より円滑な移行支援に取り組むことができる

2. 目標

1. 医療的ケアが必要な在宅療養児の特徴を理解する
2. 医療的ケアが必要な在宅療養児や支える家族の現状を理解する
3. 在宅療養を支える地域の社会資源の活用やネットワークづくりについて理解する

プログラム

| 日 時 | 研修内容 | 講師 |
|--|---|--|
| 8月10日(土) 13:30~16:00 【オンライン: ZOOM形式】 *小児在宅移行 支援看護師育成 研修と合同 | 「京都府における医療的ケアを要する 子どもの支援と家族を支える取組 みについて」 | 【講師】 京都府健康福祉部 副部長(子育て・福祉担当) 兼子ども・青少年総合対策室長 東江 昶欣 氏 |
| | 「京都市における現状と取組み ～保育・教育連携について～」 | 京都市 子ども若者はぐくみ局 子ども若者 未来部 子ども家庭支援課 担当課長 南部 美紀子 氏 |
| | 「医療的ケア児と家族の思いや希望を 支える伴走者に伝えたいこと」 | 写真家/医療的ケア児の母 山本 美里 氏 |
| 9月28日(土) 13:30~16:00 【集合研修: 京都府看護協会 研修センター】 | 【講義】 「小児在宅に関わる看護師として大切 にしていること」 | 【講義】 訪問看護ステーションあおぞら京都 管理者 須藤 しおり 氏 |
| | 「研修受講後 小児在宅領域での活動に ついて」 | 結ノ歩訪問看護ステーション東山 管理者 岡本 かおる 氏 |
| | 「小児訪問看護の特性を理解しよう」 ・医療的ケア児を中心にした訪問活動に ついて 【演習】 ・実習に向けてのオリエンテーション ・実習施設別グループワーク：実習目標 の明確化 | 【演習担当】 訪問看護ステーションあおぞら京都 管理者 須藤 しおり 氏 訪問看護ステーションとくら 訪問看護師 馬場 いく子 氏 訪問看護ステーション虹 管理者 西尾 希美重 氏 ほっとステーションきぼう 管理者 荻野 千恵子 氏 |
| 実習 3日間 [半日×3日間] | 【訪問看護ステーション実習】 | 実習受け入れ施設 (上記参照) |
| 12月14日(土) 13:30~16:00 【集合研修: 京都府看護協会 研修センター】 | まとめ グループワーク プレゼンテーション：実習の学びと今後 の目標 全体ディスカッション | 実習受け入れ施設管理者 小児在宅移行支援特別委員会看護職 など |